

# ケツロナイン

Sample book

**kikusui**

Kikusui Chemical Industries Co.,Ltd  
Nihon Seimei Hirokoji Bldg,19-25 Nishiki  
2-chome,Naka-ku,Nagoya-shi 460-0003,Japan

# ケツロナイン

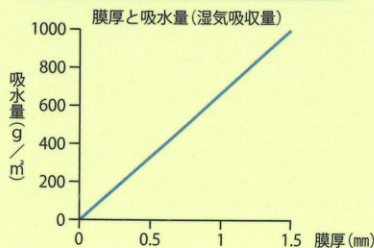
ホルムアルデヒド放散等級  
F☆☆☆☆ (NSK-0305329)  
国土交通省認定防火材料

(NM-8572)  
(QM-9812)  
(RM-9361)

じゅらく(吹付用)  
ホルムアルデヒド放散等級  
F☆☆☆☆ (NSK-0305330)

ケツロナインは湿度が高いときには湿気を吸い取り、湿度が低いときには湿気を放出する調湿機能に加え、優れた防カビ性能も兼ね備えています。

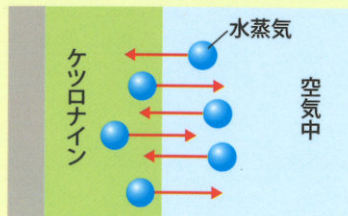
## ① 吸水性能



塗膜厚1mmで1㎡あたり最大約600mlの結露水を吸収します。

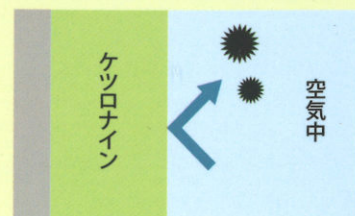
※吸水量が飽和したら、それ以上は吸湿できなくなりますので、定期的に換気を行ってください。

## ② 調湿性能



湿度が高い時は湿気を吸収し、湿度の低いときは放湿し、室内の湿度の急激な変動を和らげます。

## ③ 防カビ性能



吸収した湿気を換気時に放湿し、表層に湿気を留まらせないため、カビが発生しづらく、優れた防カビ効果と持続性を有しています。

## ④ 低熱伝導率

ケツロナインの熱伝導率は一般塗材よりも低いため、外部と室内の温度差の影響を受けづらくなり、その分結露を起こしにくくなります。また、膜厚が1mmと厚いことも断熱効果に役立ちます。

## ⑤ 塗膜物性

試験項目	評価
凍結融解試験	40サイクル異常なし
JIS A 6909 試験	全項目合格
かび抵抗試験	かびの発育がみとめられない
耐湿性試験	異常なし



その他、施工写真やQ&Aは弊社HPに掲載しています。

菊水化学 ケツロナイン

## ケツロナイン Pattern Variation

平吹き状模様



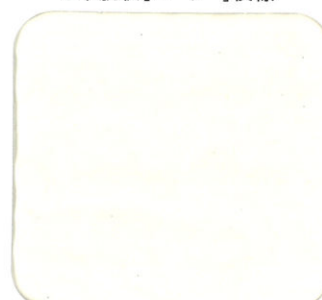
パールエクル(KN025D)

小凹凸状模様



パールエクル(KN025D)

ゆず肌状[ローラー]模様



パールエクル(KN025D)

## ケツロナインじゅらく(吹付け)



アイボリー(KN028D)



イエローアンバー(KN035A)



カーキアンバー(KN040F)

# Color Variation



ホワイト



クリーム(KW169C)



カメオベージュ(KN040C)



スノーホワイト(KW170D)



エクルベージュ(KN035D)



カーキベージュ(KN020B)



オフホワイト(KW170C)



クリームオレンジ(KB156D)



アンバー(KN037A)



パールベージュ(KN024D)



クリームベージュ(KN030D)



サーモンピンク(KN049C)



ライトグレー(KN060C)



グレー(KN060A)



ミントグリーン(KN011C)

- ※1. この見本帳は台紙に塗付しており、現物の仕上がりとは多少違う場合がありますので、予めご了承ください。
- ※2. 「ケツロナイン」は「ケツロナインじゅらく」のような濃色はできませんので、予めご了承ください。
- ※3. 色調は弊社基準色のうち、淡彩色(近似色)が対応可能です。詳しくは最寄りの営業所までお問い合わせください。
- ※4. 色調の有効期限は2021年9月です。



標準施工仕様

仕上げ	工程	材料・割合	施工用具・条件	塗回数	間隔時間(23℃)	所要量 ※2 ※3
各種共通	素地調整	ゴミ、未硬化セメント粉末、砂塵、油脂などの付着物をワイヤーブラシ、かわすき、サンドペーパー、ウエスなどで除去し、乾燥した清浄な面とする。				
	下塗り ※1	カビフージA 主材(水系):17kg 清水:9~17L (吸込みの多い下地は水を少なめに)	エアレススプレー ウルローラー等	1	3以上	150~180m <sup>2</sup> /17kg 0.09~0.11kg/m <sup>2</sup> (塗付量 0.1kg/m <sup>2</sup> 以下)
又は カビフージB 主材(溶剤形):16kg 無希釈		1以上			80~100m <sup>2</sup> /16kg 0.16~0.20kg/m <sup>2</sup> (塗付量 0.1kg/m <sup>2</sup> 以下)	
平吹き状模様	主材塗り	ケツロニン 主材:18kg 清水:0~0.2L	リジガン 口径:4~6mm 吹圧:0.5~0.6MPa	1	—	15~18m <sup>2</sup> /18kg 1.0~1.2kg/m <sup>2</sup> (塗付量 1.1kg/m <sup>2</sup> 以下)
ゆず肌状[ローラー]模様	主材塗り	ケツロニン 主材:18kg 清水:0~0.2L	多孔質ローラー	1	—	15~18m <sup>2</sup> /18kg 1.0~1.2kg/m <sup>2</sup> (塗付量 1.1kg/m <sup>2</sup> 以下)
小凸凹状模様	主材塗り	基層塗り	リジガン 口径:4~6mm 吹圧:0.5~0.6MPa	1	4以上	23~30m <sup>2</sup> /18kg 0.6~0.8kg/m <sup>2</sup> (塗付量 0.7kg/m <sup>2</sup> 以下)
		模様塗り	リジガン 口径:4~6mm 吹圧:0.2~0.3MPa	1	—	36~60m <sup>2</sup> /18kg 0.3~0.5kg/m <sup>2</sup> (塗付量 0.4kg/m <sup>2</sup> 以下)
じゅらく状模様	主材塗り	ケツロニン じゅらく(吹付用) 主材:16kg 清水:1.6~2.4L	リジガン 口径:4~6mm 吹圧:0.5~0.6MPa	2	工程内 4以上	約10m <sup>2</sup> /16kg 約1.6kg/m <sup>2</sup>

※1 下塗りカビフージA-Bは下地の種類、状態に応じて選択してください。※2 ケツロニン主材塗りの所要量は、1.1kg/m<sup>2</sup>で約1mmの塗厚となります。※3 内装制限のある部位を施工する場合は、塗付量を厳守してください。  
(注)下地がポリエチレンフォームの場合には別途仕様がありますので、最寄りの営業所へお問い合わせください。

用途: 建築物の結露防止・調湿

1. 住宅、マンション等の居室の結露防止、調湿及び浴室(直接水掛り)のある部分への施工は不可)、台所、押入等の結露防止(注A)
2. 店舗、事務所、学校、病院、工場、倉庫及びその他建築物、構造物内の結露防止
3. 体育館等大型建築物の鉄骨柱、折板裏の結露防止

適応下地

●下塗材としてカビフージAを使用する下地

- ・モルタル、コンクリート
- ・OP、EP下地でチョーキングもなく、良好な状態の場合

●下塗材としてカビフージBを使用する下地

- ・カラー折板、石こうボード、ビニルクロス
- ・特にチョーキング等のあるOP、EP下地  
(塗装して旧塗膜が侵された場合は、その部位を除去し再塗装してください。)

鉄部下地施工仕様(デッキプレート、焼付塗装鋼板※4など)

新築: 長期防錆処理がしてある。  
 改装: 長期防錆処理がしてあり、さび、浮きなどが無い。

仕上げ	工程	材料
各種共通	下塗り	カビフージA
	主材	ケツロニン

※4 焼付塗装鋼板、亜鉛メッキ鋼板及び反応硬化形塗装仕上げの改装の場合はカビフージBを使用してください。

新築: 長期防錆処理がしてない。(一般さび止めペイント塗装下地を含む)  
 改装: さび、浮きなどがある。

仕上げ	工程	材料
各種共通	さび落とし	ケレン※6
	さび止め※5	アクアサビスト(水系)/ケイスイSPプライマーエポ(弱溶剤)
	主材	ケツロニン

※5 さび止めはジंकロメート系防錆塗料等の使用も可能ですが、必ず下塗りにカビフージAを使用してください。  
 ※6 ケレン方法は下地状態により異なります。詳しくは最寄りの営業所までお問い合わせ下さい。

下地調整

1. カビが生育している下地は、最初にKSクリーナーで殺菌処理してください。
2. ごみ・油脂等の付着物及びレスタスは除去・清掃してください。
3. クラック・巣穴(2mm以下)は、BR#15等で補修してください。
4. 各種前処理剤を用いる時は、各施工仕様書を参照してください。

カビ止め工法

■KSクリーナー(塩素系漂白殺菌洗剤)(注B)  
 カビに効果的な殺菌洗剤です。カビが発生している面に塗装する際の前処理剤として使用します。

■カビアタック(浸透性殺菌防カビ剤)  
 著しくカビに汚染されている面では、殺菌剤の散布だけでは効果が出ない場合があります。カビアタックは、死滅しなかった菌の再増殖を抑制します。

荷姿

■水系下塗材	カビフージA	NET 17kg/缶入
■溶剤形下塗材	カビフージB	NET 16kg/缶入
■水系さび止め	アクアサビスト	NET 16kg/缶入
■弱溶剤形さび止め	ケイスイSPプライマーエポ	主材 NET 16kg/缶入 塗料用シンナーA NET 16L/缶入
■主材	ケツロニン	NET 18kg/缶入
	ケツロニン じゅらく(吹付用)	NET 16kg/缶入

注意事項

1. 調合は、仕様を十分確認してから行ってください。
2. 吹付の際は事前に試験施工を行い、吹付圧力、模様等を確認してください。そして同一現場では、器具や吹付圧力等の施工条件を一定に保ってください。
3. 下地は、十分乾燥している状態で施工してください。
4. 工程間及び施工後は、換気に努め十分に乾燥させてください。
5. 次に示すような環境条件では、施工を見合わせてください。  
 ○5℃以下の低温の場合    ○85%以上の高湿度の場合  
 ○乾燥前に雨水・結露水が付着するおそれがある場合
6. 施工しない箇所は、前もってポリエチレンフィルム、その他で材料が付着しないように養生してください。
7. 材料は、直射日光下・0℃以下での保管はさけてください。
8. 溶剤形の材料を取り扱う場合は、特に火気に注意し、消防法及び労働安全衛生法等を厳守してください。
9. 施工器具の洗浄水、洗浄溶剤が河川に流出したり、土壌にしみ込まないようにしてください。

(注A) 公衆浴場・温水プール等の常時湿度が高くなる箇所への施工はできません。  
 (注B) KSクリーナーは目や皮膚に付けないように注意し、施工時はゴム手袋や保護眼鏡を着用して下さい。又、施工時及び施工後は十分に換気を行って下さい。



注意点

このカタログに掲載の製品を取り扱う際は、弊社各製品の標準施工仕様書に記載の所要量、間隔時間、及び注意事項を守って施工してください。又製品の取り扱いについての一般的な注意事項の詳細はSDS(安全データシート、IEMSDS)を参照してください。

菊水化学工業株式会社

ISO 9001登録企業

本社 / 〒460-0003 名古屋市中区錦2丁目19番25号 日本生命広小路ビル  
 ☎052-300-2222(代) FAX.052-300-1234

仙台支店 ☎022-207-5710 関西支店 ☎06-7668-5320  
 東京支店 ☎03-3981-2500 福岡支店 ☎092-935-4610  
 名古屋支店 ☎052-709-6511

ホームページ <http://www.kikusui-chem.co.jp/>